

部局名	健康福祉部	所属名	国保年金課	所属長名	三橋 正道	電 話	483-1151 内線3150
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	9020		事務事業名称		退職被保険者等移送費					短縮コード		経常		臨時	9020	
予算区分	会計	10	国民健康保険事業特別会計		款	02	保険給付費		項	03	移送費		目	02	退職被保険者等移送費	
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務				根拠法令等		国民健康保険法第36条									
☒ その他																
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																
療養費として償還払いされていたが、実体に即して、平成6年に健康保険法の改正により、移送費として現金給付するようになった。																
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして								
事業区分「その他」のため評価対象外						大項目（節）	03	社会保障								
						中 項 目	01	国民健康保険								
						小項目（施策）	01	財政運営の健全化								
						細 項 目	02	医療費（給付）の適正化								
					実施計画の計画事業											
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		平成19年4月 ～ 平成20年3月		計画事業費		千円					

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	移送された国民健康保険退職被保険者								
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 世帯主から申請を受け、移送が必要と認められた（審査が通った）ものに対して、支給する。								
	※平成19年度に計画していること： 平成18年度と同じ								
意図 （何を狙っているのか）	負傷・疾病等により移動が困難な患者が、医師の指示により一時的・緊急的な必要性があって移送された場合に、その経済的な出費について補填を行い、必要な医療が受けられることと可能にする。								
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外								
区 分					単位	17年度	18年度		19年度
						実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標2								
	指標3								
活動指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標2								
	指標3								
成果指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標2								
	指標3								
上位成果指標	指標1								
	指標2								
	指標3								

コード	9020	事務事業名称	退職被保険者等移送費			所属名	国保年金課	
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。			☐ 改革・改善して継続		事業区分「その他」のため評価対象外		
				☐ 手法プロセスの改革・改善				
				☐ 事業規模の拡大・縮小				
				☐ 統合・役割見直し				
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費		事業区分「その他」のため評価対象外		
				削 減	不 変			増 加
		成 果	向 上	☐	☐			☐
			不 変	☐	☐			☐
			低 下	☐	☐			☐

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
事業区分「その他」のため評価対象外	

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外	
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続	事業区分「その他」のため評価対象外
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
	☐ その他	
	☐ 廃止	
	☐ 休止	
	☐ 現状のまま継続	